

研究機関：広島大学

研究課題名 広島大学病院矯正歯科における先天性疾患を有する患者に関する臨床統計学検討

研究責任者名 広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯科矯正学 教授 谷本幸太郎

研究期間 2017年11月7日(倫理委員会承認後)～2029年3月31日

対象者

1995年4月から2028年3月の間に、  
広島大学病院矯正歯科を受診した先天性疾患を有する患者さん

意義・目的

口唇裂口蓋裂をはじめとする顎顔面形態および機能に影響を与える先天性疾患を有する患者の多くは、咀嚼、発音といった機能的問題や、歯並びや顎顔面の形態的異常に伴う心理的問題など多くの障害を抱えています。現在厚生労働省より歯列および口腔機能の異常を伴う50の疾患が健康保険認定されており、当科で矯正歯科治療が行われています。また、この50疾患以外においても、その全身状態が矯正歯科治療の障害となることも多いです。しかし口唇裂口蓋裂に関する学術的報告は認められるものの、その他の先天性疾患に関する報告は非常に少ないのが現状です。このような背景のもと、先天性疾患患者数の推移、また疾患の特徴や治療における注意点を把握することは、矯正歯科臨床における治療計画の立案および遂行の助けとなるばかりでなく、他科との包括的治療に役立つものと推察されます。

方法

本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。

カルテから使用する内容は（年齢、性別、現病歴、既往歴、全身状態、家族歴、先天性疾患名、診断名、治療方針、治療内容、各種X線写真、CT写真、MRI画像、口腔内模型、顔面模型、各種検査（咬合力検

査・口腔内細菌検査・筋電図検査）など）です。

（個人を特定可能な情報は解析に用いません）

共同研究機関

無し

試料・情報の管理責任者

広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯科矯正学 教授 谷本幸太郎

個人情報保護について

本研究において得られたデータは連結可能匿名化を行います。提供者の個人識別情報（氏名、カルテ番号）およびその対応表は、上記個人情報管理者により管理され、匿名化した状態のデータのみを収集・管理し、個人情報管理者は外部とは独立したパーソナルコンピュータで管理し、個人情報管理者は、